

新型コロナウイルス感染症対応に係る専修学校における遠隔授業の取組事例

日本医学柔整鍼灸専門学校／東京

【授業開始】 4月3日に予定していた授業開始を5月11日に延期

【期間】 5月11日～7月21日（全4期制の1第期）

【対象】 全学科（4学科）

柔道整復学科昼間部：166名 同 夜間部：117名

鍼灸学科昼間部：200名 同 夜間部：161名

【方法】 WEB会議システムを利用した同時双方向型授業

（スマートフォン対応可能～学生のWEB端末調査により）

【内容】

- ・3月下旬より準備を開始し、4月1日に第1期はすべてオンライン授業で行うことを正式決定
- ・実技や実習授業は第2期以降に組み替え
- ・学生および教員がオンライン授業に慣れること、実際の運用上の課題抽出含め、テスト導入としてのプレ授業を4月20日から全9日程(のべ36コマ)で実施
- ・オンライン授業に関する教員向け・学生向けのマニュアルを作成する一方、プレ授業で気づいた留意点や工夫を教員同士で共有しアップグレード
- ・学生とのコミュニケーションを補うためのWEB会議システムを利用した場『コミュニケーションルーム』（日時指定）を設置
- ・どうしても受講環境が整わない場合や欠席対応を想定して録画配信を予定
- ・オンライン授業では、必ず授業を担当する教員以外に補助教員(共同ホスト)を配置し、授業中の入退室や授業フォローを行う体制に

